

平成19年度土砂災害防止功労者国土交通大臣表彰者

[個人]

表彰者名	推薦団体	功績概要
川村 國夫	石川県	氏は、本年3月に発生した能登半島地震をはじめとする土砂災害の発生に際し、直ちに現地調査を実施し、被害区域の想定及び対策工法の提案を行政に対して行うなど、永年にわたり警戒避難体制の整備に尽力された。

[団体]

表彰者名	推薦団体	功績概要
赤石清流会	青森県	本団体は、平成7年の創立以来溪流巡視活動により砂防施設の維持管理に尽力されるとともに、昨年7月の鱒ヶ沢町における土砂災害の発生に際し、危険を顧みず身を挺して釣り人の救助を行うなど人命の保護に尽力された。
三宅村立小学校	東京都	本校は、平成12年の噴火により変化した三宅島の地形・環境や砂防施設の役割について学習し、その成果を昨年11月に三宅島にて開催された火山砂防フォーラムにおいて発表し、全国からの参加者及び地域住民に対し、防災意識の高揚と土砂災害防止思想の普及に尽力された。
三宅村立中学校	東京都	本校は、平成12年の三宅島火山噴火に伴う土砂災害の発生機構及び火山砂防事業によるハード・ソフト対策の役割について学習し、その成果を昨年11月に三宅島にて開催された火山砂防フォーラムにおいて発表し、全国からの参加者及び地域住民に対し、防災意識の高揚と土砂災害防止思想の普及に尽力された。
諏訪市消防団	長野県	本団体は、平成18年7月の諏訪市における梅雨前線豪雨による土石流災害の発生に際し、住民に対して避難の呼びかけや安全な避難誘導を行うなど、多くの地域住民の生命又は身体の保護に尽力された。
社団法人 揖斐建設業協会	岐阜県	本団体は、平成18年5月の揖斐川町東横山地区における地すべり災害の発生に際し、直ちに災害対策本部を設置し、関係機関との連携のもと24時間体制で河道確保のための緊急工事を行うなど、多くの地域住民の生命又は身体の保護に尽力された。
藤枝市滝沢町内会	静岡県	本団体は、平成17年7月の藤枝市における地すべり災害に際し、地域住民70世帯280人の円滑な警戒避難の整備にあたり関係機関との連携のもと主体的役割を果たすなど、土砂災害防止に関して尽力された。
由比町立由比小学校	中部地方整備局	本校は、日本の東西を結ぶ重要交通網が通る由比町における地すべり対策の重要性について学習し、その成果を本年1月に由比町にて開催された地すべりフォーラムにおいて発表し、全国からの参加者及び地域住民に対し、防災意識の高揚と土砂災害防止思想の普及に尽力された。